

令和3年度事業報告書

1. 概況

我が国は65歳が総人口の28.8%（令和2年）を占め、団塊の世代が75歳以上となる令和7年には65歳以上が30%を超えると見込まれています。このような超高齢社会を支える組織としてシルバー人材センターへの期待は一層大きなものとなっています。

令和3年度におきましても、新型コロナウイルスの感染症の猛威が続く年となり、我が国はもちろん、世界規模で経済社会全般に深刻な影響がもたらされました。当センターにおいても、会員及び関係者の安全確保と感染症拡大防止に努め、事業を進めて参りましたが、特に民間事業所での業務の減少や休業などにより就業活動に大きな打撃を受け、契約金額を大幅に減少する事態となりました。さらに、各種事業も延期や中止を余儀なくされるなど、不完全燃焼の一年となりました。

感染者数が大きく減少した時期もありましたが、先行きは依然不透明であり、引き続き感染予防対策を徹底しつつ、当面コロナによる落ち込みの持ち直しに全力で取り組んでいかなければなりません。

このような厳しい状況の中ではありますが、最重要課題としていた「会員の増強」については、センターのPR活動及び新規会員向けのセミナーや講習会を実施し、一定の成果を上げることができました。

また、会員の高年齢化を踏まえ、安全就業の徹底に向けた取り組みに努めたが、高額な賠償事故が数件発生してしまいました。

令和3年7月より、高齢者生活支援事業「シルバーお助け隊」を下妻市で開始し、市民生活の一助となる事業を増やすことができました。

以下、令和3年度の事業成果並びに経過についてご報告いたします。

項目	令和3年度実績	令和2年度	増減率
1. 受注件数	3,409 件	3,500 件	△2.6%
2. 契約金額	131,076,905 円	149,612,812 円	△12.4%
3. 派遣契約額	21,711,075 円	14,985,519 円	44.9%
4. 会員数	251(男164 女 87)人	229(男152 女 77)人	9.6%
5. 就業延人員	24,011 人	26,497 人	△11.7%
6. 就業率	81.7 %	94.3 %	△13.4%

2. 労働者派遣事業及び有料職業紹介事業

会員の多様化する就業ニーズに対応するため、受託事業の他、発注者から指揮命令を受ける就業分野として、労働者派遣法に基づくシルバー派遣事業を事業主体である県連合会と協力・連携し、エリア内の民間事業所と労働者派遣契約での新規契約及び請負・委任ではそぐわない契約の切替を推進しました。

労働者派遣事業については、国の補助金も従来の運営費中心から事業費中心にシフトしてきており、当センターの契約額も前年比144.9%と好調に推移していることから、引き続き積極的に取り組んで参ります。

また、有料職業紹介事業については、令和3年度は企業からの求人募集がなく実績はありませんでした。

3. 普及啓発事業

(1) 広報及び就業開拓

広報就業開拓委員会が中心になり、シルバー人材センターの基本理念、仕組み、役割等をはじめ会員募集や契約金額増に繋がる普及啓発活動を実施しました。

- ①会報紙「シルバーだより」の発行（9月・1月）
- ②市町広報誌（お知らせ版）への会員募集記事の掲載
- ③パンフレットの作成及び全戸配布（20,000部 10月）
- ④1人1会員入会運動（紹介者9名）
- ⑤新規女性会員向けセミナーの実施（シニア向けスマホ教室）
- ⑥ホームページの充実化（発注者・会員に対し有益情報提供）

(2) 社会奉仕活動の実施

センター事業の存在意義を地域に広く周知するため、ボランティア活動委員会において地域に即したボランティア活動を企画しましたが新型コロナウイルスの影響により5件のボランティア活動が中止を余儀なくされました。

<ボランティア活動状況>

年 月 日	活 動 内 容	場 所
—	小貝川ポピー畑除草作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
—	八千代地区奉仕作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
—	下妻地区奉仕作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
—	小貝川ポピー畑種蒔き作業	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
—	砂沼をきれいにする運動	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止
R3. 12. 4	八千代地区奉仕作業（ゴミ拾い・清掃作業）	八千代地区センター周辺
R3. 12. 28	下妻地区奉仕作業（ゴミ拾い・清掃作業）	下妻地区センター及び下妻市役所周辺

4. 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

今年度も安全管理委員会において就業現場の巡回指導を行い、事故防止に努めました。また、センター独自の安全標語を会員から募り、会員一人ひとりの安全に対する意識改革を進めました。

令和3年度においては、賠償事故が例年より多く発生しました。事故内容を検証すると、防げる事故が多数であることから、なお一層の安全対策の推進を図り、就業中の傷害事故及び賠償事故の撲滅に努める必要があります。

<事故発生状況>

年 度	傷害事故	賠償事故
令和2年度	12 件	2 件
令和3年度	11 件	7 件

(2) 適正就業対策

適正就業については、コンプライアンス重視の観点から契約の見直しを進め、偽装請負や雇用とみなされる恐れがあるものについては、シルバー人材センター労働者派遣事業として受注が可能かを探り、幅広い就業機会の確保及び提供に努めました。

5. 法人管理事業

理事会を筆頭に総務部会、各専門委員会を必要に応じて開催し、運営の現状と課題の改善に努めました。

項 目	実 施 内 容
(1) 総会	<p>令和3年度定時総会 令和3年6月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度補正予算について ・令和2年度事業報告の承認について ・令和2年度収支決算報告の承認について(監査報告) ・役員を選任について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について
(2) 理事会	<p>第1回 令和3年6月1日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算報告について(監査報告) ・特別会員加入の承認について ・役員を選任について ・会員表彰について ・法人税が改正されたことに伴う役員賠償責任保険契約締結の決議について ・定時総会の日時、場所及び目的である事項について ・総会に出席しない会員の書面による議決権行使に関する件について <p>第2回 令和3年6月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び副理事長、常務理事の選任について <p>第3回 令和3年11月17日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正(案)について ・令和3年度上半期新規加入会員の承認について ・令和3年度上半期事業実績報告について ・今後の検討事項について

項 目	実 施 内 容
(2-1) 正会員理事会	<p>第4回 令和4年3月11日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度収支補正予算(案)について ・ 令和4年度事業計画(案)について ・ 令和4年度収支予算(案)について ・ 令和3年度下半期加入会員の承認について ・ 役員賠償責任保険契約締結の決議について ・ 職種別配分金基準単価の見直し(案)について ・ 配分金振込手数料について ・ インボイス制度の概要と対応について <p>第1回 令和3年7月5日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の役割と活動について ・ 各専門委員会の割り当てについて <p>第2回 令和3年12月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政改善計画について ・ 職種別配分金基準単価表について
(3) 監査	<p>第1回 令和3年5月21日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度業務及び会計監査
(4) 総務部会	<p>第1回 令和3年5月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告及び収支決算について ・ 法人税が改正されたことに伴う役員賠償責任保険契約締結の決議について ・ 会員表彰について ・ 令和3年度理事会及び定時総会について <p>第2回 令和3年11月8日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務部会長の選任 ・ 令和3年度上半期事業実績報告 ・ 令和3年度第3回理事会議案の内容協議
(5) 専門委員会	<p>各専門委員会が必要に応じて委員会を開催し、事業計画を各分野で協議し実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画研修委員会 2回 ・ 安全管理委員会 2回 ・ 企画・安全合同委員会 1回 ・ 広報就業開拓委員会 3回 ・ ボランティア活動委員会 3回

項 目	実 施 内 容
(6) 地域班及び職群班活動	<p>地域班については班長を通じてセンターから会員への連絡事項の配布やボランティア活動をはじめとしたセンター行事への参加及び会員への呼びかけに協力していただきました。</p> <p>職群班については、組織化が十分でないため、今後、リーダー的な役割を担う会員の育成を進めて参ります。</p>

6. 研修・講習事業

企画研修委員会において安全就業対策を兼ねた各種技能講習会を企画しましたが、新型コロナウイルスの影響で2件の講習会が中止となりました。コロナの落ち着いた時期に剪定安全講習会、県連合会主催の新規会員向けセミナー及び講習会を開催しました。

講習会名	日 程	修了者数	開催場所
刈払機安全講習会	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		
剪定安全講習会	R3.12.2～12.3	10名	八千代町立中結城小学校
障子・襖・網戸張り講習会	新型コロナウイルス感染症予防の為、中止		
新規女性会員向けセミナー シニア向けスマホ教室 (高齢者人材確保育成事業)	R3.11.25	12名	ピアスパークしもつま
刈払機作業スタッフ講習会 (高齢者人材確保育成事業)	R4.1.19～1.20	25名	下妻公民館・東部中央公園

7. 介護保険等事業

介護予防・日常生活支援事業に係る高齢者生活支援事業「シルバーお助け隊」を令和3年7月より下妻市でサービスを開始しました。

日常生活の支援が必要になった高齢者に対し、清掃、ゴミ出し等の簡単な家事援助を行いました。

年 度	利用件数	就業人員		実績額
		実人員	延人員	
令和3年度	4 件	3 人	121 人	65,500 円